

令和4年7月13日(水)

【研修内容】

○英語科授業研究（授業者：神垣 友紀子）

4校時 9年生「How can we convey “Kagayaki”？」

【研修の目的】

○教科構想に基づく、自己表現力の育成をめざした授業実践・改善をめざす。

○異校種・異学年の先生方に参観いただくことで、実践交流の場とし、系統性をもった実践につなげていく。

（小学校の初任者研修に合わせて実施）

【単元計画】

第1次 グループプライティングで英文作成, 交流……………2時間

第2次 交流した内容をもとに, 個人でスピーチ原稿作成 …………… 3時間

第3次 スピーチに向けた練習, 準備とクラス内スピーチの実施…………… 2時間(本時1/2)

【本時の目標】

自らの経験をもとに情報を整理して, 新領域「光輝(かがやき)」のよさについて英語によるスピーチを行う活動を通して, 初めて聞く相手にも伝わりやすいよう, 英語表現を工夫することができる。

【授業の実際】

・本番のスピーチに向けた練習において, 子どもたちはお互いにコメントをし合うなど, 協働して準備していた。スピーチ原稿の修正においては, 教師が一方向的にコメント・修正をするのではなく, 指摘するにとどめ, なぜそこが間違っているのか, どのように修正したらよいかを子どもたち自身が考える機会をつくることも, 豊かな表現力を育成するうえで大切である。

